

著者各位、

この度、FAN2009 への投稿をご検討いただき、ありがとうございます。投稿要領についてご説明申し上げます。ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく [FAN09 実行委員会 \(Email: fan09@u-aizu.ac.jp\)](mailto:fan09@u-aizu.ac.jp) までお問い合わせください。

1 スケジュール

- 2009年5月15日(金)：一般セッション講演発表申し込み締め切り
- 2009年5月15日(金)：企画セッション提案締め切り
- 2009年6月19日(金)：採択通知
- 2009年7月17日(金)：論文原稿締め切り

2 投稿方法

FAN2009 においては、査読付き論文と査読なし論文があります。ご自分の論文を会議の後で雑誌の特集号に再投稿したい場合、または論文賞の候補にしたい場合、査読付き論文として投稿してください。論文の投稿は本会議の論文投稿システムにて行います。投稿システムに [Extended Summary](#) をアップロードすると査読付き論文として判断されます。投稿システムにアップロード可能なファイル形式は **PDF** のみとなります。論文の記述言語は日本語と英語のみ使用可能ですが、会議の後で特集号に再投稿する際には英語に翻訳する必要が生じる場合があります。投稿システムの **URL** は以下の通りです：

<http://si-web.u-aizu.ac.jp/fan2009/>

- 投稿方法は以下のようになります：

ステップ1：“[Submit an abstract](#)”にて、論文タイトル、最大200字の概要、関連情報などを入力してください。投稿システムは現時点では英語版しかありませんが、論文自体は日本語と英語がどちらでも使用可能です。論文賞受賞資格、発表賞受賞資格などの各項目を適切にご回答いただけない場合、選考の対象とならないのでご注意ください。全ての項目に記入あるいはチェックしたのち、“**Submit**”を一度だけクリックして情報を送信してください。送信された情報に問題がある場合、画面にエラーメッセージ（英語のみ）が表示されるので、修正して再度送信してください。投稿に成功すると、投稿システムからEメールでIDとPasswordが送信されます。これらのログイン情報は、システムに登録した情報の訂正や最終原稿のアップロードなどを使用するため、大切に保管し

てください。24 時間以内に E メールが届かなかった場合、何らかのトラブルが発生した可能性があります。FAN09 実行委員会までお問い合わせください。

ステップ 2 :” [Upload a paper](#)” をクリックし、投稿システムにログインしてください。登録された情報を確認することができます。ご自分の論文を会議の後で雑誌の特集号に再投稿したい場合、または論文賞の候補にしたい場合には、およそ 1,000 字の Extended Summary の pdf-file をアップロードしてください。投稿締め切りまでの間、登録情報の訂正、アップロードした論文の更新が可能です。

● 論文採択基準について

査読なし論文について、最大 200 字の概要をベースに、プログラム委員長と副委員長が特に問題がないと判断した場合にその論文を論文集に収録いたします。査読付き論文については、プログラム委員が Extended Summary に基づいて査読し、査読結果を元に、各特集号の Guest Editor がどの論文を特集号へ再投稿させるかを決定いたします。また、論文賞の最終候補になりうる論文についても、査読結果を元に、論文賞委員会が最終判断をいたします。

3 論文賞・発表賞について

論文賞：今大会では、論文賞を優れた 5 件の論文に対して贈呈いたします。その中で最も優れた論文 1 件に対して最優秀論文賞を贈呈いたします。論文賞の受賞資格としては、第 1 著者が 40 歳以下で、一般セッション或は企画セッションに投稿した査読付き論文とさせていただきます。ご投稿の際に、論文賞受賞資格の欄をチェックしてください。論文賞の選出は、論文賞委員会が、プログラム委員またはオーガナイザの査読報告を元に公平に行います。

発表賞：今大会では、発表賞を 10 件の優れた発表に対して贈呈いたします。その中で、最優秀発表賞は「和田賞」であり、これは FAN シンポジウムの特別賞です。発表賞の受賞者は 35 歳以下である必要があります。ご投稿の際に、発表賞受賞資格の欄をチェックしてください。発表賞の選出は、FAN 運営委員会が、会場で集まった評価結果を元に行います。

また、発表賞の中で優れたものにつきましては、SOFT 学会の奨励賞(2010 年度表彰)として SOFT 学会に推薦する予定です。SOFT 学会の学術奨励賞につきましては SOFT の総会で行う予定で、その時期と場所は改めてご連絡いたします。なお、SOFT 学会の学術奨励賞に関しましては、受賞の時点で SOFT の会員である必要がございます。

表彰式：論文賞、最優秀論文賞および発表賞の表彰式は、会議の最終日 9 月 18 日の最後の基調講演の後で、大会議室にて行います。